

センター病院改築スケジュールの見直しについて

上越地域医療センター病院

市は、令和6年12月定例会において、センター病院の改築を2年先送りすると公表しました。

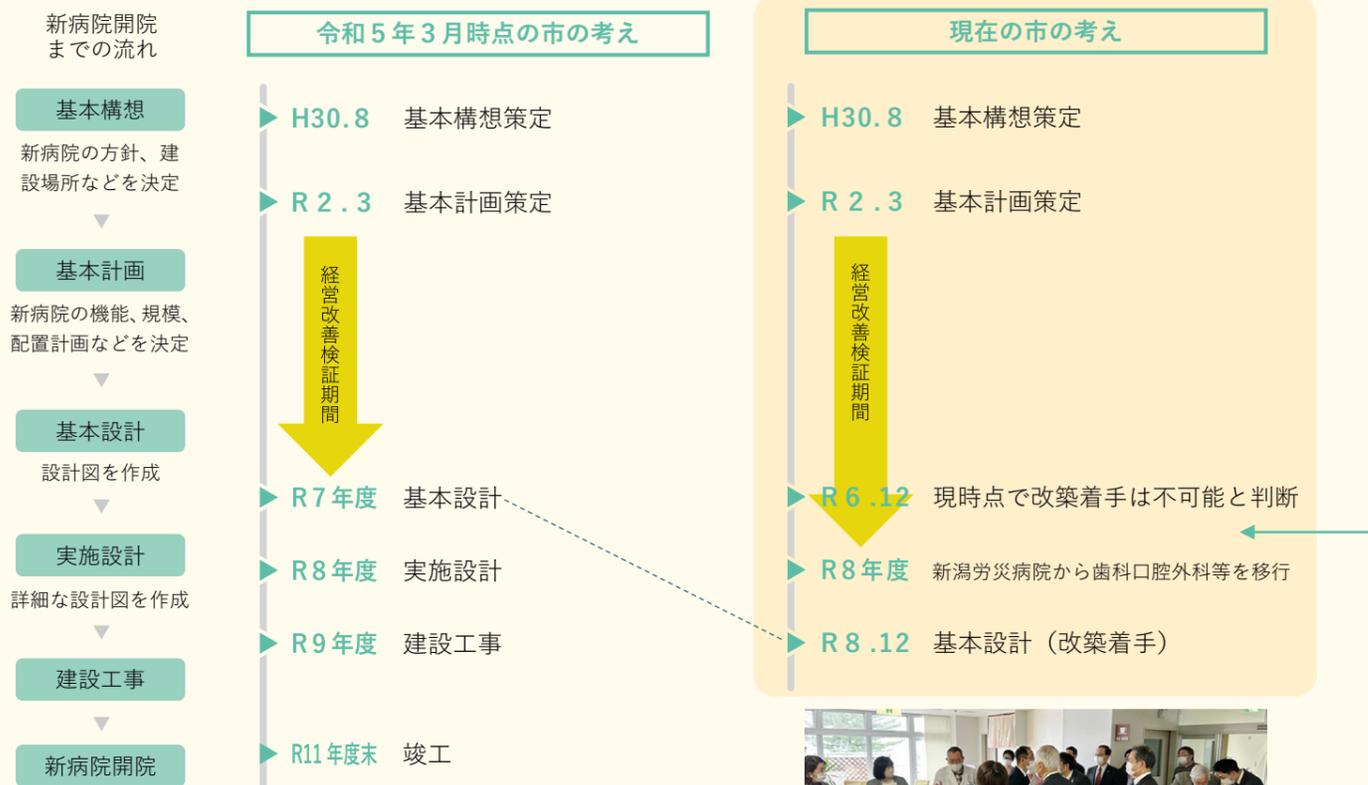
- 理由1 病院の収支状況が長期間大幅な赤字傾向にある。
- 理由2 国の診療報酬改定が全国的に病院の経営悪化の要因となっている。
- 理由3 上越地域における地域医療構想の議論の動向を見定める必要がある。



地域医療構想とは

少子高齢化が進んでいる今、医療や介護を支える人材の確保が重要となっています。また、将来を見据えながら、医療や介護の提供体制を整備することも喫緊の課題です。そのため、将来の医療提供体制に関する構想として「新潟県地域医療構想」が策定され、新潟県の各地域で構想を推進するための議論が進んでいます。

これまでの経過と今後のスケジュール



令和7年1月 厚生常任委員会が病院を視察

05

上越地域医療センター病院

上越地域医療センター病院の施設について、老朽化が進み、早期の改築が必要であることから、地域医療構想の議論、病院の経営環境の変化、病院改築後の収支見通しを踏まえつつ、基本設計に向けた準備を進めるための予算案が提案されました。

- 経営改善の予算額：1,036万円
 - ・ 安定的な病院運営を維持できるよう、病院の経営分析と収支改善に向けた取組を実施
- 改修等の予算額：5億7,749万円
 - ・ 新潟労災病院の歯科口腔外科及び回復期リハビリテーション機能の一部をセンター病院に移行するための改修事業を実施
 - ・ 院内環境の整備として、空調設備の更新、ネットワーク環境の強化等を実施



■ 議員のQ&市のA ■

- Q 12月定例会では、2年後には改築に着手すると言及したが、間違いはないか？
- A 遅くとも2年後には改築（基本設計）に着手する。
- Q 基本設計に向けた準備を進めるとあるが、その内容は？
- A 改築後の安定経営の見通しを立てるため、センター病院の経営改善に取り組むものである。
- Q 院内環境の整備とは、具体的にどのようなものか。問題点は解消されるのか。
- A 空調設備の更新や気密性を高める建具改修、ボイラー設備の修繕等を行う。なお、院内環境の整備については、病院の声を聞きながら、毎年予算を計上してきたが、改築を延期することから、改めて修繕が必要な箇所を洗い出して早急に対応した。残りの箇所は令和7年度予算で対応する。

07

高校生等への通学定期券購入費の補助

公共交通の運賃が値上げされる中、高校生等の通学に係る経済的負担を軽減するための予算案が提案されました。

- 予算額：1,320万円
- 対象者：月1万円以上の通学定期券を、年度内に6か月分以上利用した人

■ 議員のQ&市のA ■

- Q 市内のバスや鉄道全ての定期券が対象となるのか。
- A 北陸新幹線や高速バス、特急列車も含めた全ての公共交通機関が対象となる。
- Q 市内在住の高校生等が、市外へ通学する場合も対象となるのか。
- A 対象となる。



06

公共施設照明のLED化

省エネや二酸化炭素排出量削減を図るため、公共施設の照明をLED化する予算案が提案されました。

- 予算額：6億8,331万円
- LED化によって、二酸化炭素排出量が年間170t削減される見込み。
- 令和7年度は、改修を行う施設や照明の電気使用量が多い施設などを優先する。

■ 議員のQ&市のA ■

- Q LED化する施設はどこか。
- A 文化会館、市民プラザ、板倉コミュニティプラザ、春日新田・高田西小、汚泥リサイクルパーク、市道、高田城址公園など。



高田城址公園の街路灯